

第124回日本畜産学会大会公開シンポジウム

「畜産物の質的保証：2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて」

日時：2018年3月30日（金）午前9時より12時まで

場所：東京大学 弥生キャンパス フードサイエンス棟中島ホール



プログラム

開会の辞：渡邊 誠喜
（畜産学アカデミー会長・
東京農業大学名誉教授）

「2020年東京オリンピック・パラリンピックの畜産物の
調達基準に関連した取組」
関川 寛己（農林水産省生産局畜産部）

「畜産に関するGAP認証制度「JGAP家畜・畜産物」について」
荻野 宏（一般財団法人 日本GAP協会事務局長）

「ハラル認証と流通・販売 —和牛輸出に向けて—」
小澤 壮行（日本学術会議連携会員・日本獣医生命科学大学教授）

「畜産物のアニマルウェルフェア認証 —国内外の動向—」
竹田 謙一（信州大学 農学部）

総合討論（座長：眞鍋昇（日本学術会議会員・大阪国際大学学長補佐・東京大学名誉教授）

閉会の辞：佐藤 英明（日本学術会議連携会員・東北大学名誉教授）

共催：日本学術会議食料科学委員会畜産学分科会・（公社）日本畜産学会・日本畜産学アカデミー
問い合わせ先：麻布大学獣医学部 柏崎 直巳 E-mail: nkashi@azabu-u.ac.jp
参加申し込みは不要です。是非ご来場下さい。